

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成9年7月7日 第14報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	25		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	5		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	5		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	49		○
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	5		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	53	○	
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	5		
(渦) <i>Ceratium hirundinella</i>	2		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	400	◎	
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	15		
(緑) <i>Elakatothrix gelatinosa</i>	10		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	16		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	4		◎
(他) その他の植物プランクトン	15		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	35	5.4	2.2
(珪) 珪藻綱	112	17.3	21.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	2	0.3	13.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	440	67.8	30.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	45	6.9	33.3
(他) その他のプランクトン	15	2.3	0.0
総 細胞 数	649	総体積	4.51E+05
種 類 数	15	(μm^3)	

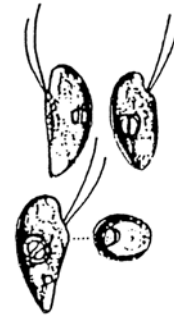
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体系/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	400

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	53

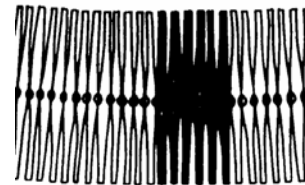
植物プランクトン第1優占種



***Rhodomonas* sp.**
(ロドモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約 $10\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。